

令和5年度指定管理運営業務評価票

施設名称：大阪府民の森ちはや園地及び大阪府立金剛登山道駐車場	指定管理者：ちはや園地等管理共同事業体	指定期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日	所管課：環境農林水産部みどり推進室みどり企画課
--------------------------------	---------------------	--------------------------	-------------------------

評価項目	評価基準（内容）	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		評価委員会の 指摘・提言	
			評価 S~C		評価 S~C		
I 提案の 履行状況 に関する 項目	(1) 施設の設置目的 及び管理運営方針	<p>施設の設置目的に沿った管理運営ができたか。</p> <p>①自然風景地の保全 ②豊かな自然や園地の特性を活用した取組の展開 ③金剛山系周辺の関係施設との連携</p>	<p>・園地での修繕に係る人件費、資材費。販売品に係る仕入費、園地管理用車両の燃料費等の価格の上昇は、当初申請時の5年間の見直し以上のものがあり、今後の収支計画の見直しが必要になってくると思われる。</p> <p>【実績】 ①ちはや園地の自然環境に沿った植生管理（伐採、草刈り時の希少種の保全等）を行った。 ②大阪で一番星に近い天文台での天体観測を展開（11月末現在）</p> <p>星空観察 20回 279名 太陽観察 23回 662名</p> <p>③金剛山頂施設連絡協議会、千早赤阪村観光協会等に参画、葛木神社、転法輪寺、金剛練成会と連携し、イベントや金剛山、ちはや園地のPRを行った。</p> <p>【自己評価】 ・星空観察だけでなく、天気の良い日の日中に、太陽観察を無料開催し来園者に金剛山の自然を身近に体験してもらった。 ・イベントの実施を通じて金剛山、ちはや園地の魅力を発信するという目標は概ね計画通り実施した。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画どおり施設の設置目的に沿った管理運営が実施されており、評価できる。</p> <p>・計画どおり植生管理を行い、適切に園地の自然環境の保全に努めたことは評価できる。</p> <p>・園地の特性を活かした天体観測や各種イベントを計画どおり開催したことは評価できる。</p> <p>・引き続き、周辺施設と連携し、園地ならではの自然や施設の魅力づくりに努められたい。</p>	A	
	(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	<p>平等利用に努めたか。</p> <p>①誰もが安心して利用できる施設の運営 ②予約手続きにおける平等性の確保 ③高齢者、障がい者等への配慮</p>	<p>【実績】 ①ちはや園地の毎日開園（4月1日から） ②イベント予約にHPやスマートフォンアプリを導入。（7月からiPhone対応を先行実施） ③来園者からの要望があれば、工作ルームの大型モニターを使っての解説や視覚障がい者対象の星空ガイドなどを開催するコンテンツを用意している。</p> <p>【自己評価】 ・安心して利用できる施設として、毎日開園し、利用者の案内、対応に努めている。 ・予約電話がつながり難いという意見に対応し、インターネットを通じて24時間対応の予約受付を実施。 ・概ね計画通り実施した。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・24時間イベント予約ができるスマートフォンアプリ等を新たに導入したことは評価できる。 引き続き、さらなる利便性向上に努められたい。</p>	A	

I 提案の 履行状況 に関する 項目	<p>(3)安全・安心に利用できるための管理の具体的方策</p>	<p>施設の安全管理について、トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。</p> <p>①危機管理体制の構築 ②自然災害や事故などの緊急時の対応状況 ③事件・事故等危機事象の備え ④災害時の適切な対応と迅速な応急処置</p>	<p>【実績】</p> <p>①府民の森園地管理必携を作成し日常業務、異常時の対応等について園地職員に周知した。 ②府道の土砂崩れによる通行止め情報など SNS を通じて情報提供を行った。 ③防災訓練を1月に実施予定。 ④大雨による自然災害発生の危険があったため、臨時休園措置をとり、園内の安全確認を行った後、開園した。(台風7号8月15日)</p> <p>【自己評価】</p> <p>・日常点検等を行い、トラブルの未然防止に努めており、概ね計画通り実施した。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・計画どおり日常点検により、危機事象の未然防止に努め、ホームページ等で利用者への周知が適切に実施されていることは評価できる。</p> <p>・1月には防災訓練を予定しているほか、府との協議や事故発生等の対応状況の報告を適切に実施していることは評価できる。 今後も、継続して利用者の安全対策に努められたい。</p>	A	
	<p>(4)サービス向上を図るための具体的手法及び期待される効果</p>	<p>利用者の利便性の向上がなされたか。</p> <p>①多様な情報提供による安全・安心の確保(スマートフォンアプリの開発) ②星と自然のミュージアムの情報発信拠点機能の強化 ③利用者の荷物運搬・移動の負担軽減 ④駐車場の精算機更新</p>	<p>【実績】</p> <p>①スマートフォンアプリの開発・公開 아이폰 7月 アンドロイド 12月 ②SNS (Instagram, Facebook, Youtube) 登録者数 909人(11月末) ブログの更新 110回(ほぼ隔日更新)(4~11月) ④駐車場精算機の更新(6月15日)</p> <p>【自己評価】</p> <p>・SNS やHPによりタイムリーなミュージアムや金剛山周辺の情報を発信し、概ね計画通り実施した。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・スマートフォンアプリの開発や SNS の積極的な活用など、情報発信を強化したことは評価できる。</p> <p>・第一駐車場の自動精算機を更新するとともに、開場時間を午前6時から午後9時まで拡張するなど、利用者サービスの向上を図った。</p> <p>・引き続き、幅広い広報媒体を活用した情報発信を行うことで、府内のみならず、他府県や海外からの新規来園者の誘客を図り、利用者全体の増加につなげることを期待する。</p>	A	
	<p>(5)施設の維持管理の内容、的確性及び実現の可能性</p>	<p>施設の維持管理、景観保全について、良好な管理がなされたか。</p> <p>①適切な施設の維持管理(点検・補修) ・管理道、遊歩道、管理棟、キャンプ場、トイレ、駐車場等 ②ドローンを活用した植生管理(危険木の伐採、景観・眺望の確保、美化清掃)</p>	<p>【実績】</p> <p>①・施設一斉点検の実施(9月25日) ・管理施設の修繕補修 11件 ・キャンプ場内根腐危険木の緊急伐採 12本 ②みどり公社や大阪府が撮影するドローン映像を園地内の植生管理に活用する。</p> <p>【自己評価】</p> <p>・定期的な点検、修繕工事としての修繕、職員による補修の他、日常点検の中で簡易な補修を行い予防保全に努め、概ね計画通り実施した。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・定期的に点検を行い、安全管理や修繕等を適切に実施するとともに、植生管理にドローンを活用するなど新たな取組みも実施している。 引き続き、樹木剪定や伐採については、眺望や景観保全に配慮して実施されたい。</p>	A	
	<p>(6)自然体験活動の推進に関する具体的方策</p>	<p>自然体験活動について、具体的な企画が実施されたか。</p> <p>①ボランティアとの協働による自然体験活動の実施状況(魅力あるプログラムの展開) ・自然環境、星空観察に関するオンライン講座、出前講座の実施状況</p>	<p>【実績】</p> <p>①・パークレンジャーとの協働による自然体験活動 森のピザづくり(4月23日 73名) 紅葉の葉づくり(11月5日 81名) ・オンライン配信(10月29日 参加者176人) ・出前講座 堺市御池台小 (1月20日予定)</p> <p>【自己評価】</p> <p>・オンライン講座、出前講座について概ね計画通り実施。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・パークレンジャーと連携して、各種プログラムを実施している。特に、オンライン講座や出前講座を実施しており、効果的な魅力発信に繋がっている。 引き続き、プログラムの充実に努められたい。</p>	A	

<p>(7) 施設のにぎわいを創造する事項</p>	<p>収益事業（自主事業）が提案通り実施されたか。</p> <p>①自主事業の実施状況</p> <p><物品販売等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への物品販売（オリジナルグッズ、アウトドアグッズ他）、レンタル用品の充実 ・ログハウス休憩所等での飲食の提供 <p><イベント開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ・園地と駐車場を連携させたイベントの実施（金剛山春・夏まつり） ・新規プログラムの提供（チェンソーカービンガ、森林カ、ドローン講習他） 	<p>【実績】</p> <p><物品販売等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルコースター、キーホルダーの販売 ・焚火台のレンタル ・金剛山の野草（小冊子）販売（R6年1月 改訂版発売予定） ・カップ麺、レンジ食品販売、飲料自販機の設置 <p><イベント開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ・金剛山春祭り開催 4月23日 参加者 400名 ・第二駐車場で星空観察会（新規プログラム）8月13日、8月26日、10月21日 参加者計 137名 ・イベント実施 参加者 1522人 63回（11月末） <p>【自己評価】</p> <p>新たな試みとして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園地と駐車場の連携イベントとして実施した第二駐車場の星空観察会では、園地でのキャンプ場泊が困難な人を対象に日帰りでの星空観察を開催したところ、当初計画の60名を上回る137名の参加があった。 ・第二駐車場で星空観察会では、ピアノ演奏と星空のお話、天体望遠鏡での観察、天体望遠鏡とスマホを組み合わせた月面写真撮影等、ちはや園地や星空観察会への新たな参加者の開拓に努めた。 ・8月13日の星空観察会では、北海道の「なよろ天文台」とインターネットでつなぎ、現地の星空をライブ配信し参加者との交流を行った。 ・10月21日の第二駐車場で星空観察会では、大阪府立三国丘高等学校天文部の生徒の協力で、望遠鏡を使った観察指導や、星空の解説を行ってもらった。 <p>他にも、ちはや園地ならではの天体観測に関する事業を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月29日の部分月食では、深夜のイベントとして、YouTubeを使って月食の様子をライブ配信し、深夜にもかかわらず、176名の視聴者があった。 ・9月17日には、プロの写真家を招いて星景写真の撮影教室を行い、参加者は自分のカメラでの星景写真の撮影に挑戦した。 ・5月17日には、昼間の太陽観察、夜間の星空観察会に加え、初めての試みとして、夕方に星見台を開放し日帰りで参加できる星見台での月面の観察会を行った。 ・子どもを対象とした天体の話とオリジナルコースターを使った夏休みの自然工作イベントを行った。 <p>新たな取り組みを行った結果、昨年の941人を大きく上回る1522人のイベント参加者があった。（11月末）</p>	<p>履行確認の結果、事業計画を上回る取組みが認められ、評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも気軽に参加できるように山麓の第二駐車場で星空観察会を初めて実施するなど、新たな試みを行っている。観察会では、インターネットで北海道の天文台と中継し、ライブ配信による交流を行うとともに、望遠鏡と参加者のスマートフォンにより月面写真を撮影するなど、趣向をこらした新たな企画を盛り込み、当初計画の2倍以上の方が参加するなど、高く評価できる。 ・引き続き、創意工夫ある天体観測イベントが園地の名物企画となり、一層の利用者の増加につながることを期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・星空関係のイベントは大変すばらしく、引き続きにぎわい創出に向け取り組まれない。 ・今後、低山トレイルなどを実施している観光事業者等との連携を図るなど、新たな取組みにも期待する。
---------------------------	---	--	--	--

S

S

I 提案の履行状況に関する項目	(8)府施策との整合	①行政の福祉化、就職困難者の雇用・就労	行政の福祉化に関する取組がなされたか。 ①就職困難者の雇用・就労状況	【実績】 ・支援団体、ハローワーク等を通じて就職困難な障がい者を募集 ・支援団体、社会福祉法人 4団体による現地調査実施 5月8日 【自己評価】 ・ちはや園地での障がい者雇用(1名)を行うため関係機関と調整し取組んだが、応募者がなく、引き続き関係団体を通じて募集する。	A	履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。 ・引き続き、就職困難者の雇用・就労に努められたい。	A	
		②府事業、その他公益事業への協力	府・公益事業への協力がなされたか。 ①府事業への協力状況 ②公益事業への協力状況	【実績】 ①・ちはや園地キャンプ場、金剛登山道駐車場の利用料金について、大阪府の施策に協力し障がい者の利用に対し、割引料金を適用。 【キャンプ利用料金の半額免除 駐車場利用料金の全額免除】 ・大阪府の施策とし実施する土木工事の資材等の置き場として第二駐車場を無償提供。 ・おおさか生物多様性施設連絡会に参加 ・おおさか生物多様性宣言登録(5月24日) ②・千早赤阪村総合防災訓練の実施に第二駐車場を無償提供(11月19日) ・近畿管区警察学校の訓練に第二駐車場を無償提供(9月28日、11月1日、11月24日)5回予定、残り2回は1月以降実施予定 ・陸上自衛隊の訓練実施に第二駐車場を無償提供(1月18日予定) 【自己評価】 ・ちはや園地として、金剛山や周辺の地域に関する大阪府の公共事業だけでなく、消防、警察、自衛隊等の訓練への協力を駐車場の無償提供という形で実施している。	A	履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。 ・障がい者等へ利用料金を減免するとともに、府事業に加え、村や国の事業に対しても、無償で第二駐車場を提供するなど、積極的に協力しており評価できる。 ・引き続き、府や金剛山周辺の地域と連携を図りながら、積極的に事業等を実施されたい。	A	・府民の森を利用する外国人について、利用者数やニーズ等を把握することで、インバウンドにおけるサービス向上を図られたい。 ・外国人利用者に向けて、ブログでは英語で発信しているが、ホームページでも掲載するなど情報の発信に努められたい。
IIさらなるサービスの向上に関する事項	(1)利用者満足度調査等	アンケート結果を把握し、運営に反映していたか。 ①利用者の満足度調査・アンケート等の回収後の対応策の分析、対応状況	【実績】 ・管理事務所・休憩所に配置、併せてイベント開催時にアンケートを配布することでアンケートを実施回収 ・アンケートに寄せられた意見は職員全員で共有 ・アンケート件数 271件(11月末現在) 【自己評価】 ・アンケートについては、おおむね満足した意見が寄せられている。 ・要望については、可能なものは園地管理に反映させるよう努めている。 ・アンケートの回収・反映について概ね計画通り実施した。	A	履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。 ・利用者からの意見収集等を行い、星空観察会においては星の撮影方法の解説を加えるなど、寄せられたニーズ・要望に対し適切に対応している。	A		

	(2)その他 創意工夫	<p>その他のサービス向上につながる創意工夫がなされたか。</p> <p>① I - (4)以外のサービス向上につながる取組み、創意工夫の実施状況</p> <p>②府民、ボランティア、NPO等の団体が事業企画などに参加・参画できる機会の確保</p> <p>③地域連携事業</p>	<p>【実績】</p> <p>①第二駐車場を利用し、日帰りで参加できる星空観察会の開催 8月13日、8月26日、10月21日 参加者計137名</p> <p>②・富田林市すばるホールでの「すばる学園祭」に協賛。NPO団体等と協力し、ちはや園地の広報活動を実施(5月27日) ・ちはや園地の春祭りにパークレンジャーが事業企画を持ち込み、参画実施 森のピザづくり(4月23日 73名) ちはや園地の動物を動画で紹介</p> <p>③千早赤阪村金剛山系対策協議会、千早赤阪村観光協会、金剛山頂施設連絡協議会に参加</p> <p>【自己評価】</p> <p>・新たな取組みとして、地域のイベントに参加し広報活動を行った。すばる学園祭参加者の園地視察来園があり、富田林市すばるホールでの園地イベントチラシの配架に繋がった。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・近隣の富田林市の地域イベントと連携して広報・PRを行うなど、新たな来園者の増加に向けた取組みに努めたことは、評価できる。</p> <p>・引き続き、園地の賑わいづくりやサービス向上につながるよう、創意工夫ある様々な取組みを進められたい。</p>	A	
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目	(1)収支計画の内容、的確性及び実現の程度	<p>①当初見込んでいた収入は得られていたか。</p> <p>②事業計画や前年度実績等と当年度実績とを比較、分析した結果はどうか。</p> <p>③自主事業の事例を調査し、取組可能な事例について導入を試みていたか。</p> <p>④経費は当初見込んだ範囲内で収まっていたか。</p> <p>⑤当初提案時の支出計画書や事業計画等と実績とを比較、分析した結果はどうか。</p>	<p>【実績】</p> <p>①収入は府道通行止め等の影響を受け、駐車場収入では対前年比84.9%になっている。(11月末現在)</p> <p>②当年度計画した事業については概ね実施。</p> <p>③第二駐車場での日帰り星空観察会やミュージアムでの木製コースターの製作販売等新たな取組みをおこなった。</p> <p>④⑤園地での修繕に係る人件費、資材費。販売品に係る仕入費、園地管理用車両の燃料費等の価格の上昇は、当初申請時の5年間の見直し以上のものであり、今後の収支計画の見直しが必要になってくると思われるが、概ね計画通りとなっている。</p> <p>【自己評価】</p> <p>・光熱費や消耗品費等の値上げに伴う支出増があり、自主事業や他の経費の節減等で補う必要があるが概ね計画通りとなっている。</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・光熱費や消耗品費等の高騰による影響がある中、創意工夫を行い、適正な予算管理ができています。</p> <p>・経費の節減に努め、引き続き施設管理や自主事業等に取り組まれます。</p>	A	
	(2)安定的な運営が可能となる人的能力	<p>①職員体制・配置は十分か。</p> <p>②職員採用、確保の方策は適切か(継続雇用等の観点)。</p> <p>③職員の指導育成、研修体制は十分か。</p>	<p>【実績】</p> <p>①・園地職員体制 5名(前年度より1名増加) ・繁忙時には登録職員(11名)を配置</p> <p>②継続雇用希望者は継続雇用し、新規採用者は公募により採用</p> <p>③・チェーンソー講習受講 1名 ・人権講習受講 5名</p> <p>【自己評価】</p> <p>・計画通りの職員体制で運営を行っている。 ・職員は業務に必要な技能講習を受講している。 ・概ね計画通り</p>	A	<p>履行確認の結果、事業計画書に示した取組みが実施されており、評価できる。</p> <p>・管理体制については、適切に職員を採用し、人員配置されており、職員教育も適正に実施している。</p>	A	
	(3)安定的な運営が可能となる財政的基盤	<p>①運営基盤として、提案事業者の経営、事業、組織規模等は十分か</p> <p>②運営基盤として、提案事業者の財務状況は妥当か</p>	<p>【実績】</p> <p>①②公社全体で安定的な運営が可能な財政的基盤を有している。</p> <p>【自己評価】</p> <p>・公社全体の取組みとして、府民の森ちはや園地の安定的な運営に取り組んでいる。</p>	A	<p>計画どおり、安定した財政基盤があり、指定管理業務の受託に問題はない。</p>	A	

年度評価 : A